

事業系生ごみ（厨芥類） リサイクル（バイオガス）施設のご案内

本市では、平成28年7月に「半田市バイオマス産業都市構想」を策定し、環境にやさしい資源循環社会の形成を目指しています。

現在、「半田市バイオマス産業都市構想」の中心プロジェクトであるバイオガス発電施設（株）ビオクラシックス半田の『バイオぐるファクトリーHANDA』の建設が進められており、令和3年夏頃から原料の受入を開始する予定です。

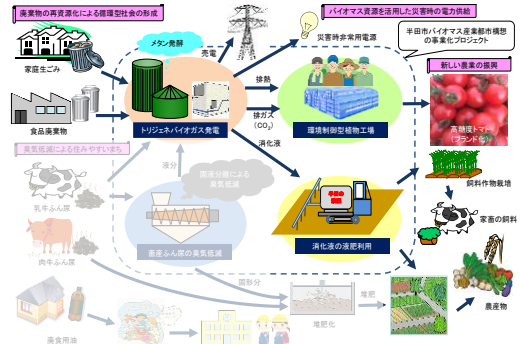
生ごみは焼却すれば「ごみ」ですが、正しく分別し、リサイクルすることにより「バイオマス資源」に変わります。環境にやさしい資源循環社会を創るため、バイオガス発電施設への生ごみの搬入につきまして、事業者の皆様のご協力をお願いいたします。



半田市バイオマス産業都市構想とは

バイオマス産業都市は、地域で発生したバイオマス資源を利用して新しい産業を生み出したり、災害に強いまちづくりを目指す取り組みです。半田市は、「**廃棄物の再資源化**」「**畜産臭気の低減**」「**農業の振興**」を目指し、平成28年度に「半田市バイオマス産業都市構想」を策定し、国の7府省から認定を受けました。

生ごみ等をバイオガス発電施設で「バイオマス資源」として利用し、発電を行い、さらに、発電で発生した排熱や排ガスを隣接する植物工場で活用する計画です。



●生ごみ（厨芥類）のリサイクル（バイオガス）施設のご紹介

バイオマス産業都市構想に基づくバイオガス発電施設

バイオぐるファクトリーHANDA

(半田市松堀町60-1)

問い合わせ先：

株式会社ビオクラシックス半田 0569-27-8106

令和3年夏頃
受入開始予定



バイオマス資源を利用して、電気・排熱・排ガス（CO2）、そしてバイオ液肥を生成し、近隣農地へ還元する「地域循環ループ」の形成を目指しています。



処理料金や分別／運搬方法・見積り等については施設または裏面の収集運搬業者へ直接お問い合わせください。

●バイオマス資源はバイオガス発電施設への搬入をお願いいたします。



受入できるもの (バイオマス資源)

調理くず、野菜くず、食べ残し、菓子、パン、牛乳、ジュース類、スープ等の液体 など

受入可能
荷姿

梱包用ビニール袋、コンテナ、食品トレイなどのプラ容器、紙袋など

※含水率が高いもの、油が多いものも可能です。
※「荷姿」や「分別をお願いしたいもの」は混入量により、別途お見積りさせていただきます。

分別をお願い
したいもの

魚のあら、魚や肉の骨、卵の殻、甲殻類の殻などの硬いものは分別可能であれば**極力可燃物**として**クリーンセンター**へお持ち込みください。

受入できないもの

グリストラップ汚泥、浄化槽汚泥、し尿汚泥、割りばし、たばこ、スプレー缶、金属類、木材、塩ビ系容器 など

※機器等の破損や処理工程に影響を及ぼすため、受入することができません。
※混入が発見された場合、お持ち帰りいただくこととなりますのでご協力をお願いいたします。



●バイオマス資源の搬入は下記の収集運搬業者へご依頼ください。

処理料金や分別／運搬方法・見積り等については施設または収集運搬業者へ直接お問い合わせください。

○収集運搬業者 (半田市許可業者)

社名 (事業所名)	住所	連絡先
株式会社アグメント	知多郡阿久比町大字草木字末広 2 2	0569-48-3594
株式会社エイゼン	知多郡武豊町字向陽 3 - 1	0569-72-3764
東海清掃株式会社	愛知郡東郷町清水 4 - 1 1 - 3	0561-39-3321
株式会社メイホーエコロジー	半田市川田町 2 0 8 - 4	0569-23-3003

※五十音順・令和3年5月末日現在で協力・掲載に同意いただいた収集運搬業者のみ掲載

発行

(半田市バイオマス産業都市構想に関すること)

半田市市民経済部環境課

TEL.0569-21-4001

MAIL. kankyou@city.handa.lg.jp